

泌尿器科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 後腹膜原発神経原性腫瘍に対する腹腔鏡下切除術（後ろ向き研究）

[研究機関] 北海道大学病院泌尿器科

[研究責任者] 安部 崇重（泌尿器科・助教）

[研究の目的]

後腹膜原発神経原性腫瘍の腹腔鏡手術の安全性と有用性を検討し、腹腔鏡手術に関する留意点を明らかにすることを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

後腹膜原発の良性神経原性腫瘍、傍神経節腫瘍の患者さんで、平成 12 年 1 月から当院で平成 26 年 8 月の間に腹腔鏡下切除術を受けた患者さん

●利用するカルテ情報

年齢、性別、既往歴、術前診断、手術所見（出血量、手術時間、術中・術後合併症など）、病理結果、再発の有無、手術記録・ビデオを用いた手術の留意点について

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院泌尿器科

電話 011-716-1161

担当医師 安部 崇重

FAX 011-706-7853